

- [ ] ただ、日本人で学術賞とおっしゃったのは、2003年、外間守善先生が大賞を取っておられますね。2003年というは大分前といえば前ですけども、なくはない。
- [ ] 付け加えて言いますと、[ ] の先生でございますね。
- [ ] 外間先生、そうですね。あれがきっかけに来ていただくということになって。あの時以来ですね。
- [ ] 非常に関心を持っていただいて。
- [ ] もう芸術・文化賞の委員会は終わってしまってますから、持って帰って、また議論するというわけにはいかないのです、この辺で決めるしかないのですけれども、もし確実に [ ] という事は、これは慣例ではありますが、決まったことではないということを確認していただきたいのが、まずあるのです。
- ただ、これまでの経緯というか、経過がそうであることを踏まえ、今年は [ ] [ ] 取っていいのかなというふうに傾いておりますが、というのは一つは内容ですね。この [ ] 先生、 [ ] 、それからこちらからは [ ] [ ] と [ ] 先生、この組み合わせは素晴らしいということで評価できると思いますし、まあ来年、 [ ] さんを推薦できるかどうかわかりませんが、一生懸命努力をしてみて、芸・文の方でもほかの委員を説得した上で、この場では、それでよろしいですか。ということに、それではさせていただきます。
- [ ] ありがとうございます。そういった方向が出たようですけれども、そうしますと、[ ] さんを大賞の1位にするんですか。2位が [ ] さんですか。
- [ ] いや、違います。2位は [ ] さんが挙がっているのです。 [ ] さんになった場合には、この [ ] が1番です。それがちょっと困るので、この [ ] を落とすのは、落としたいくないので。
- [ ] 3位はどうするんですか。3位まで決めなくていいですか。
- [ ] 3位まで挙げていただくと、その順番で。
- [ ] 3位は必然的に芸術・文化ですね。
- [ ] 芸術・文化で、その [ ] が順番を変えるとすれば。
- [ ] 大賞を [ ] 先生にということをお願いすることができるということならば、振り分けで芸術・文化部門の方でお2人いただきたいということになると思います。
- ですから [ ] と [ ] 先生。
- [ ] ただ、その [ ] 先生がだめで、 [ ] さんになったときには、もうお1人が [ ] で、 [ ] 、 [ ]